PSZ-1064J(13061)

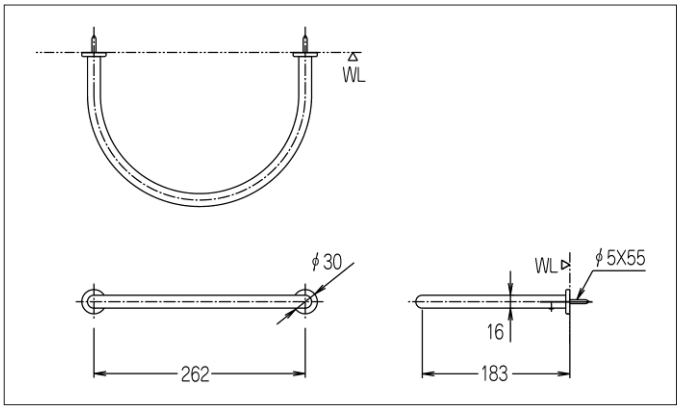
施工説明書

タオル掛

KF-90

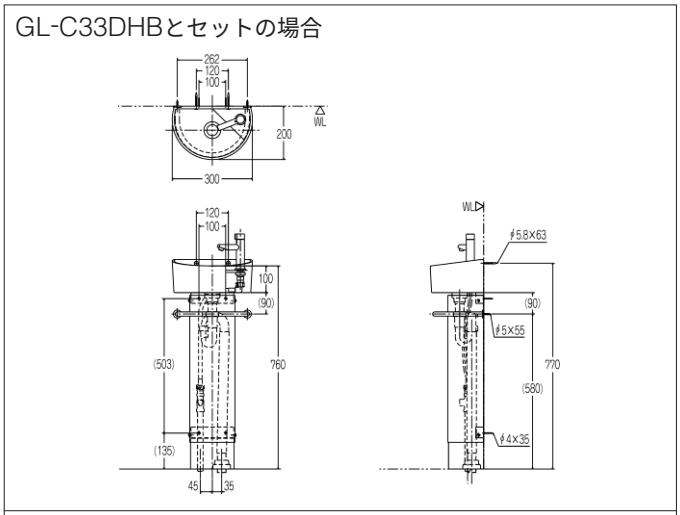
商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。

●商品図

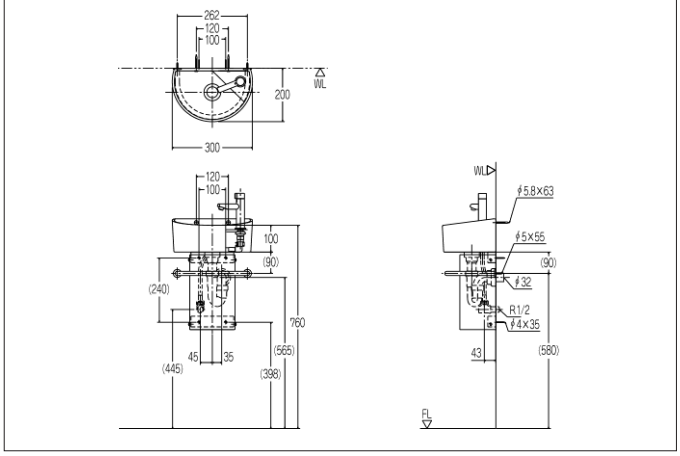


●施工完了図

GL-C33DHBとセットの場合



GL-C33DHCとセットの場合



●同梱部品

部　品　名	数量
パイプ	1
ブラケット	2
トラスタッピンねじ（φ5×55）	2

部　品　名	数量
皿小ねじ（M3×6）	2
仮止めねじ（棒状）	2
型紙	1

●施工前のご注意

●落下事故防止のため、取付部材や壁面の構造等について以下の取付条件を守ってください。

〔乾式壁の場合〕

- 取付部材として木ねじ（同梱）を使用してください。
- ねじ込み深さが20㎜以上になるように取付木（補強木）を設けてあることを確認してください。
- 石こうボード等ボード張りには木ねじはききません。必ず壁裏に取付木があることを確認し、ねじ込み深さを確保してください。
- ボード張りの厚さは12.5㎜以下を想定しています。厚さが12.5㎜を越える場合は、越えた分だけ長いねじを別途用意してください。

〔湿式壁の場合〕

- 取付部材としてAYボルト（別売）を使用してください。
- 壁仕上材（モルタル、モルタル＋タイル等）の厚さは20㎜以下としてください。
- ALC板やコンクリートブロックの中空部には取り付けできません。
- 木ずり下地、ラスボード下地の場合は、壁裏に取付木があることを確認し、必要なねじ込み深さを確保してください。

AYボルト	下穴
AY-84	φ8.5～9.5×70㎜

●取付木に凹凸がないことを確認してください。

※凹凸があると取り付けられない場合があります。凹凸を削るかスペーサーを使用してフラット面を確保してください。

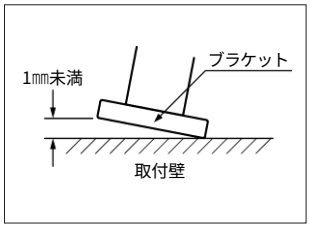
※壁の不陸は3㎜/1m以下であることを確認してください。

●施工方法

- この説明書は狭小手洗器（トラップカバー）と組み合わせる場合について記載しています。
- トラップカバーが既に取付いている場合には、いったんカバーを外してから作業してください。

1. パイプにブラケットを通して仮組みして壁面にあてがい、ブラケットと壁のスキマが1㎜未満であることを確認します。

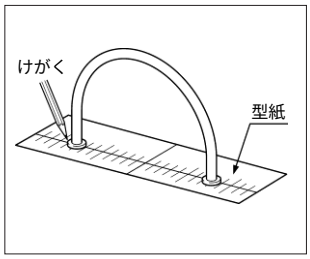
※スキマが1㎜以上あると、ブラケットが真っすぐ取り付けられず、パイプがはまらなくなる恐れがあります。



株式会社 LIXIL

●商品・施工方法についてのお問い合わせ
お客さま相談センターまで
ナビダイヤル TEL 0570-017-173
受付時間　平日　9:00～18:00
土日・祝日　9:00～17:00
（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

2. パイプにブラケットを通した状態で型紙の上にのせ、タオル掛の中心と型紙の中心をあわせます。

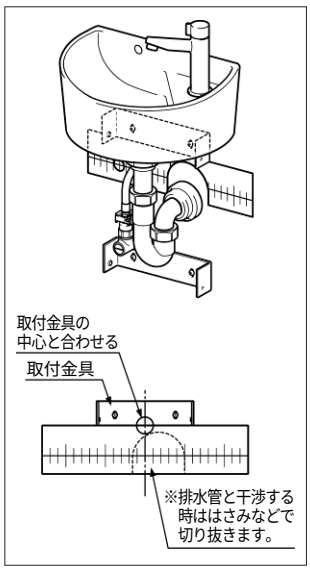


3. 左右いずれか一方のブラケット外周をえんぴつなどでけがきます。

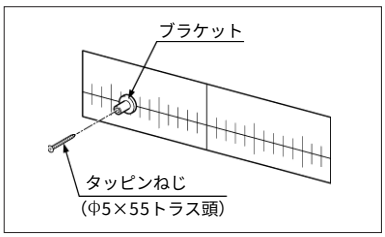
4. トラップカバー取付金具の中心位置を型紙の中心位置がそろうように調整しながら型紙を壁面に貼り付けます。

注意

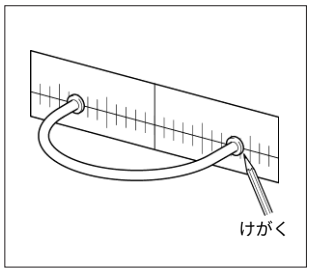
壁に型紙を貼る前には、目立たない場所でシールのりが壁クロス等仕上材を傷つけないことを確認してください。



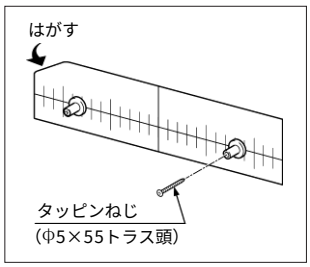
5. けがいた位置にブラケットをあてがい、同梱のねじで仮固定します。



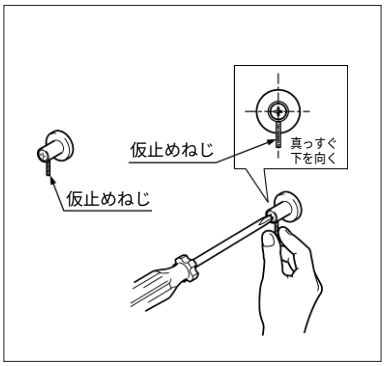
6. 残りのブラケットをあらかじめパイプに通し、5.で仮固定したブラケットにパイプを差し込みます。
上下の傾きを確認しながら残りのブラケット外周をえんぴつなどでけがきます。



7. けがいた位置にブラケットをあてがい、同梱のねじで仮固定します。
仮固定終了後、型紙はやぶりはがします。

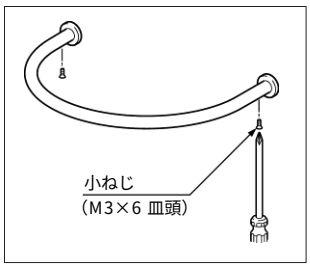
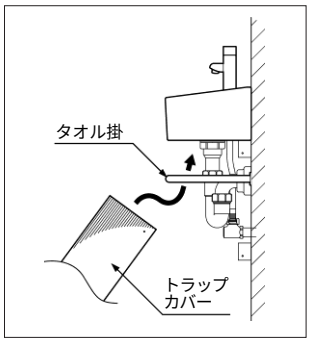


8. 仮固定した両側ブラケットに確実にパイプが差し込めることを確認した後、左右ブラケットに同梱の仮止めねじを手締めでつけます。



9. 仮止めねじが真っすぐ下を向くように加減しながらブラケットを本固定します。

10. 仮止めねじをはずし、パイプをブラケットに差し込み、同梱の皿小ねじで固定します。



11. トラップカバーをタオル掛の下からくぐらせて、化粧ねじでトラップカバーを固定します。